

# 出張講義

## 教育

地域社会とともにある学校とは～様々な教育課題を軸に考える～

担当教員: 福畠 真治 准教授

皆さんが学ばれている学校では、最近「地域とともにある学校」・「特色ある学校」といったフレーズが、学校目標として掲げられることが多くなってきています。皆さんが学習する教育内容等の方針となっている「学習指導要領」の中でも、変化の激しい社会の中を皆さんが乗り越えていく力を付けるためには、「社会のつながりの中で学ぶ」ことが必要であるが故に、「社会に開かれた教育課程」が求められていると説明されています。このように、これまでもその意義は十分認識されていましたが、「地域社会と協働する学校」の重要性は、より一層高まっている状態であると言えます。しかしながら、「地域と学校」とは、具体的にどういった関係なのでしょうか。

本講義では、「地域社会とつながる学校」を実現するために、どのようなアクターが何を行っているのか、について事例を交えながら紹介をし、実際に皆さんが住んでいるこの場所で、それをよりよく実現していくために何が必要なのか、自分たちは何ができるのか／何をしていく必要があるのか、について一緒に考えていければと思います。

- 受講人数の目安: 特になし
- 所要時間の目安: 60～90分程度
- 高校でご準備いただきたいもの: パソコン、プロジェクタ、接続ケーブル、スクリーン、マスク